



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社ユニバンス
コード番号 7254 URL <https://www.uvc.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高尾 紀彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 藤崎 一

TEL 053-576-1311

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	41,750	2.3	3,334	19.2	3,627	16.0	2,069	13.5
2025年3月期第3四半期	40,826	5.5	2,795	1.8	3,127	9.0	2,392	4.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 3,908百万円 (72.8%) 2025年3月期第3四半期 2,261百万円 (38.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	99.23	
2025年3月期第3四半期	114.88	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	49,787	30,255	60.7
2025年3月期	44,892	26,643	59.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 30,217百万円 2025年3月期 26,637百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		7.00		7.00	14.00
2026年3月期		8.00			
2026年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	3.9	4,000	0.8	4,000	8.9	1,500	49.1	71.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2026年2月13日)公表いたしました「2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	23,396,787 株	2025年3月期	23,396,787 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2026年3月期3Q	2,528,380 株	2025年3月期	2,566,772 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	20,853,037 株	2025年3月期3Q	20,830,019 株
------------	--------------	------------	--------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結損益計算書に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(関連情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、主に日本拠点における一部顧客の在庫調整等による売上減少影響があったものの、米国追加関税発動前の駆け込み需要による売上増加や、タイパーツに対する円安に伴う為替換算影響、原材料価格上昇に対する販売価格是正の進展等の影響により、417億50百万円となり、前年同期に比べ9億23百万円(2.3%)の増加となりました。

利益面におきましては、賃上げによる労務費と仕入コストの増加等の減益影響がありましたが、売上増加に加え、円安による為替影響や収益改善活動による利益増加影響により、営業利益は33億34百万円(前年同期比19.2%の増加)、経常利益は36億27百万円(前年同期16.0%の増加)となりました。しかしながら、当社連結子会社である遠州クロムの工場敷地内における土壌および地下水汚染への対応に関し、今後の工場移転に伴い不要となる有形固定資産の減損損失1億18百万円と、土壌修復工事方法の変更に伴う追加の支払見込み額等5億84百万円を環境対策引当金繰入額として、それぞれ特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億69百万円(前年同期比13.5%の減少)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<ユニット事業>

売上高は、主に日本拠点における一部顧客の在庫調整の影響等による売上減少影響があったものの、アジア拠点において米国追加関税発動前の駆け込み需要による売上増加や、タイパーツに対する円安に伴う為替換算影響、原材料価格上昇に対する販売価格是正の進展により、277億73百万円(前年同期比2.5%の増加)となりました。セグメント利益につきましては、日本拠点での操業度低下による利益減少影響はありましたが、アジア拠点での操業度向上や為替影響、さらに販売是正による利益増加影響により35億97百万円(前年同期比25.1%の増加)となりました。

<部品事業>

売上高は、主に米国拠点における顧客の好調な販売に伴う売上増加により、139億51百万円(前年同期比1.8%の増加)となりました。セグメント利益につきましては、米国拠点における販売増加に伴う操業度向上や工程改善活動による付加価値向上による利益増加影響はあったものの、日本拠点における製品保証引当金の計上や賃上げによる労務費と仕入れコストの増加等により2億77百万円の損失(前年同期は97百万円の損失)となりました。

<その他>

セグメント利益につきましては、8百万円の利益(前年同期比33.0%の減少)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、有形固定資産が減少しましたが、主に投資有価証券、現金及び預金と受取手形及び売掛金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ48億94百万円増加し497億87百万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金が減少しましたが、主に支払手形及び買掛金、繰延税金負債と環境対策引当金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ12億82百万円増加し195億31百万円となりました。

純資産につきましては、主に利益剰余金、その他有価証券評価差額金と為替換算調整勘定が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ36億12百万円増加し302億55百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年11月14日に公表しました通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2026年2月13日)公表の「2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,978,884	9,858,487
受取手形及び売掛金	8,546,506	9,794,153
製品	897,091	1,105,735
仕掛品	1,187,337	1,339,673
原材料及び貯蔵品	3,242,556	3,073,984
その他	1,936,886	2,045,611
貸倒引当金	△4,736	△5,065
流動資産合計	23,784,526	27,212,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,442,824	18,183,395
減価償却累計額及び減損損失累計額	△12,268,283	△12,805,779
建物及び構築物(純額)	5,174,540	5,377,615
機械装置及び運搬具	77,820,147	77,653,681
減価償却累計額及び減損損失累計額	△71,170,070	△72,110,809
機械装置及び運搬具(純額)	6,650,076	5,542,871
工具、器具及び備品	6,863,596	7,172,488
減価償却累計額	△6,338,038	△6,607,508
工具、器具及び備品(純額)	525,558	564,979
土地	2,469,148	2,416,022
リース資産	114,620	171,620
減価償却累計額	△64,441	△81,179
リース資産(純額)	50,178	90,440
建設仮勘定	255,024	640,008
有形固定資産合計	15,124,527	14,631,938
無形固定資産	952,682	935,151
投資その他の資産		
投資有価証券	4,524,190	6,473,185
繰延税金資産	433,428	460,325
その他	73,307	73,884
投資その他の資産合計	5,030,927	7,007,396
固定資産合計	21,108,137	22,574,485
資産合計	44,892,664	49,787,066

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,654,958	6,311,548
短期借入金	271,828	200,000
未払金	1,158,738	1,066,389
未払費用	1,238,924	1,087,650
リース債務	32,591	43,129
未払法人税等	551,925	467,865
賞与引当金	799,726	429,869
役員賞与引当金	7,600	5,906
株式報酬引当金	17,012	12,488
製品保証引当金	742,327	757,691
その他	594,735	953,082
流動負債合計	11,070,368	11,335,621
固定負債		
長期借入金	250,000	100,000
リース債務	25,929	65,012
繰延税金負債	1,315,817	1,908,522
役員退職慰労引当金	84,105	84,105
環境対策引当金	2,338,570	2,883,316
資産除去債務	181,716	181,981
退職給付に係る負債	2,982,801	2,972,982
固定負債合計	7,178,940	8,195,921
負債合計	18,249,308	19,531,543
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	2,172,602	2,178,712
利益剰余金	16,679,231	18,435,818
自己株式	△692,764	△682,372
株主資本合計	21,659,069	23,432,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,223,353	3,225,209
為替換算調整勘定	2,410,702	3,291,648
退職給付に係る調整累計額	344,756	268,343
その他の包括利益累計額合計	4,978,812	6,785,200
非支配株主持分	5,473	38,162
純資産合計	26,643,355	30,255,523
負債純資産合計	44,892,664	49,787,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	40,826,553	41,750,374
売上原価	33,717,155	33,920,021
売上総利益	7,109,397	7,830,352
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	383,935	336,091
人件費	2,000,211	2,066,564
減価償却費	279,808	296,461
賞与引当金繰入額	281,199	278,548
退職給付費用	30,200	24,783
その他	1,338,058	1,493,719
販売費及び一般管理費合計	4,313,414	4,496,169
営業利益	2,795,983	3,334,182
営業外収益		
受取利息	6,042	38,189
受取配当金	133,222	147,507
受取賃貸料	7,075	7,565
為替差益	135,704	95,207
受取補償金	1,236	65,325
受取保険金	20,859	—
その他	61,653	66,275
営業外収益合計	365,794	420,070
営業外費用		
支払利息	9,816	2,942
外国源泉税	4,281	101,991
棚卸資産廃棄損	15,766	—
その他	4,099	22,154
営業外費用合計	33,962	127,089
経常利益	3,127,815	3,627,163
特別利益		
固定資産売却益	4,392	45,104
投資有価証券売却益	—	25,489
特別利益合計	4,392	70,594
特別損失		
固定資産売却損	—	9,040
固定資産除却損	18,051	19,478
投資有価証券評価損	—	882
減損損失	3,270	119,590
環境対策費	—	2,474
環境対策引当金繰入額	—	584,650
特別損失合計	21,322	736,117
税金等調整前四半期純利益	3,110,886	2,961,640
法人税等	717,927	860,552
四半期純利益	2,392,958	2,101,088
非支配株主に帰属する四半期純利益	57	31,743
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,392,900	2,069,344

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,392,958	2,101,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△744,495	1,001,856
為替換算調整勘定	665,583	882,181
退職給付に係る調整額	△52,442	△76,702
その他の包括利益合計	△131,354	1,807,334
四半期包括利益	2,261,603	3,908,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,260,298	3,875,733
非支配株主に係る四半期包括利益	1,305	32,689

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

当社は、財務基盤の安定性確保及び運転資金の効率的な調達を目的として、取引銀行との間でコミットメントライン契約を締結しております。コミットメントライン契約に係る借入未実行残高は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
コミットメントライン契約の総額	1,000,000 千円	3,000,000 千円
借入実行残高	—	—
差引額	1,000,000	3,000,000

(四半期連結損益計算書に関する注記)

減損損失及び環境対策引当金繰入額

当社連結子会社である遠州クロムの工場敷地内における土壌および地下水汚染への対応に関し、これまで同敷地での操業を継続しながらの段階的な土壌掘削を前提として環境対策引当金を計上しておりましたが、当第3四半期連結累計期間において、工場移転を伴う敷地土壌修復の早期化が必要と判断し計画の見直しを行った結果、今後の工場移転に伴い不要となる有形固定資産の減損損失(118,289千円)と、土壌修復工事方法の変更に伴う追加の支払見込み額等を環境対策引当金繰入額(584,650千円)として、それぞれ特別損失に計上しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,438,064 千円	2,249,752 千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ユニット 事業	部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	27,097,358	13,704,022	40,801,380	25,173	40,826,553	—	40,826,553
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	243,243	243,243	△243,243	—
計	27,097,358	13,704,022	40,801,380	268,416	41,069,797	△243,243	40,826,553
セグメント利益又は損 失(△)	2,876,339	△97,786	2,778,552	12,951	2,791,504	4,479	2,795,983

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業および工場附帯サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ユニット 事業	部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	27,773,538	13,951,987	41,725,526	24,847	41,750,374	—	41,750,374
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	243,536	243,536	△243,536	—
計	27,773,538	13,951,987	41,725,526	268,384	41,993,910	△243,536	41,750,374
セグメント利益又は損 失(△)	3,597,594	△277,600	3,319,994	8,683	3,328,677	5,505	3,334,182

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業および工場附帯サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社の連結子会社である遠州クロムの土壌および地下水汚染への対応に関し、将来の工場移転計画に伴い、その土地、及び一部の建物及び構築物について将来の使用見込みがなくなったことから、帳簿価額を回収可能額まで減額しました。なお、土地の回収可能価額は正味売却価額により測定しており、不動産鑑定士による不動産鑑定評価額をもとに評価しております。また建物及び構築物の回収可能価額は正味売却価額により測定しておりますが、汚染除去工事のため取り壊すことが予定されており、備忘価額をもって評価しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において、「部品事業」セグメント118,289千円の減損損失を特別損失に計上しました。

(関連情報)

所在地別情報

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	17,855,851	5,346,832	17,623,869	40,826,553	—	40,826,553
内部売上高	5,879,185	65,366	2,654,313	8,598,866	△8,598,866	—
計	23,735,037	5,412,199	20,278,183	49,425,420	△8,598,866	40,826,553
営業利益又は営業損失(△)	660,067	△134,319	2,228,451	2,754,200	41,783	2,795,983

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国々又は地域

(1) 北米……アメリカ

(2) アジア……インドネシア、タイ

II 当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日 至2025年12月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	15,967,291	5,689,387	20,093,694	41,750,374	—	41,750,374
内部売上高	6,168,634	65,951	2,942,590	9,177,176	△9,177,176	—
計	22,135,926	5,755,339	23,036,285	50,927,550	△9,177,176	41,750,374
営業利益又は営業損失(△)	△203,632	285,794	3,210,063	3,292,226	41,956	3,334,182

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国々又は地域

(1) 北米……アメリカ

(2) アジア……インドネシア、タイ